

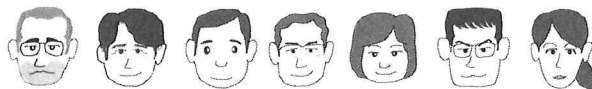


はじめまして
リカです

とやまケンキョーソ特命

多忙解消

セキュリティポリス
No. 9



バックナンバーが県教組のHPに有☑



みなさんこんにちは！SPイメージキャラクターのリカです！

昨年、大ヒットしたドラマ「逃げ恥」(「逃げるは恥だが役に立つ」)をご存知ですか？

観ていなかった人も主題歌「恋」(星野源)の「恋ダンス」は知っている(あるいは踊れる!)
のではないのでしょうか!このドラマの中で主人公の森山みくりのセリフにあった

「やいがい搾取」という言葉がネットで話題になりました。

「やいがい搾取」って何でしょう?



「この仕事は時給は安いが君自身が成長するチャンスになる!」

「勤務時間は過ぎているが、君の力で会社を救ってくれ!」

「この仕事であなたの人脈が広がれば収入以上の財産になる!」



二人をこえていけー!

やいがい搾取とはこんなふうに、企業側が仕事に対するやりがいを報酬にすりかえ、労働者を「低賃金」や「長時間」の条件で働かせることです。

この言葉は社会学者の本田由紀さん(東京大学大学院教授)の著書「軋む社会」で示されました。

「働きすぎ」の2つのタイプ



← 檜杉校長

知らない人は県教組HPの
SPバックナンバー参照!

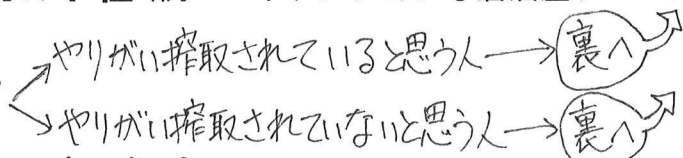


真面目で責任感の強い労働者は、「上司や同僚ががんばっていると自分も頑張ってしまう」「同僚が残業をしていると自分も帰りにくい」という状況になりがちです。これを「**集団圧力系**

ワーカホリック」と本田さんは言います。ただ、これは**やいがい搾取**ではありません。

新たな働きすぎのタイプとして「**自己実現系ワーカホリック**」が注目されています。例えば、バイク好きなバイク便ライダーはスリムなバイクで車間をすり抜ける趣味が仕事となり、休みも返上して仕事にのめりこんでしまいます。これがいわゆる**やいがい搾取**された働き方です。**趣味性**以外にも、**ゲーム性**(例 売り上げアップをゲームにするコンビニ店長)、**奉仕性**(例 顧客の喜ぶ顔に生きがいを感じるヘルパーさん)、**カルト性**(例 ハイテンションな居酒屋チェーンの店員)などが**やいがい搾取**を起こします。

教員はどうなんでしょうか?



「ささやかな目標」多忙解消SPメンバー紹介

						
委員長 佐幸 明 分会訪問 40 校以上 行く!	書記長 能澤 英樹 3 月までに SP を 12 回以上出 したい!	高岡支部担当執行委員 角谷 壮績 教職員の超勤 1 日 1 時間と体重 5 kg の削減!	魚津支部担当執行委員 大上戸 剛司 分かりやすく読み やすい「新教育」を 出し続ける!	富山支部担当執行委員 松本 智子 いらぬものを ためない。捨て る!	砺波支部担当執行委員 湯浅 慎治 見通しをもって 計画的に仕事が したい!	特別支援担当執行委員 杉本 一美 いろいろな所の 整理整頓!

教員も「やりがい搾取」されています!!



今、先生の働き方が問題になっていますが、どうして先生はそんなに仕事が多いんですか？



教員には時間外勤務を命じてはいけなと給特法で定められているんだけど、教育委員会や管理職は成果を出すために「〇〇の書類を出してください」「学力向上のとりくみをしてください」「日曜日に〇〇の行事に出てください」と勤務時間を度外視した指示を出すんだ。



でも、多くの教員が「よい先生でありたい」「子どもの喜ぶ顔が見たい」という『やりがい』をもって働いているから、残業をしてでもやり遂げているんだよ。



まさに**やりがい搾取**ですね。でも、こんなに仕事がいっぱいでは、働き方に疑問をもったり、声を上げたりする人もいないじゃないですか？



これは経験者しか分らないと思うけど、職員室には「言われたことはやって当たり前」という無言の『集団圧力』があるの。反対しても『子どものため』と言われれば言い返せないし。「文句を言うくらいならやってしまった方が早い」とあきらめている人も多いのよ。



『やりがい』『集団圧力』『子どものため』の二重、三重の縛りがかかっているんですね！



まずは教育委員会や管理職が子どもたちと教職員にとって大事な業務を見極めて、そうでないものを削減していくことが必要だけど、なかなか進まないんだ。



でもこんな働き方では心も体も削られていくし、先生になろうという人も減っていくと思います。



私たちにできるのは、力を合わせて声をあげていくこと！

でもその前に、自分たちが搾取されている現実を知って**意識改革**をすることが大事！

今日の4コマは意識改革がテーマです。



皆様の声をお待ちしております

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。また、お困りのことや多忙解消事例などありましたら、ぜひご連絡ください。(担当 能澤)

TEL076-441-4451 メール ttu@room.ocn.ne.jp

多忙反対！家庭第一のイクメン教師
つるぎ

剣マモルが行く！

意識改革が大事！の巻



搾取されない第一歩は、「これってやりがい搾取じゃない?!」と声に出すことです。ぜひ「やりがい搾取」の視点で仕事を見直してみてください。